

Illustrator ひとわざアップ

トンボ

印刷会社や用途によって入稿方法が異なる。

トンボ作成の一例以下に掲載あり
参照（**graphic**様）

イラレ/**Illustrator** トンボ(トリムマーク)の作り方

https://www.graphic.jp/data_guide/adobe_illustrator/trim_mark

名刺の台紙テンプレートは
[学校のサイト](#)よりダウンロード

スウォッチライブラリの網点色

スウォッチライブラリ

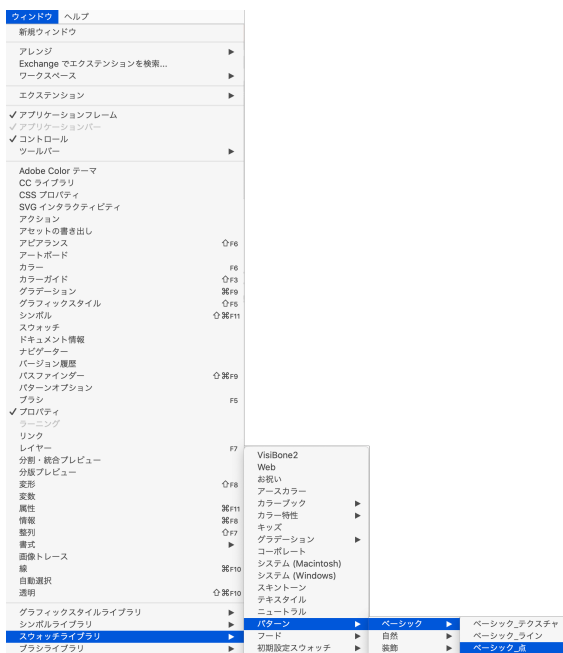
ウインドウ

→スウォッチライブラリ

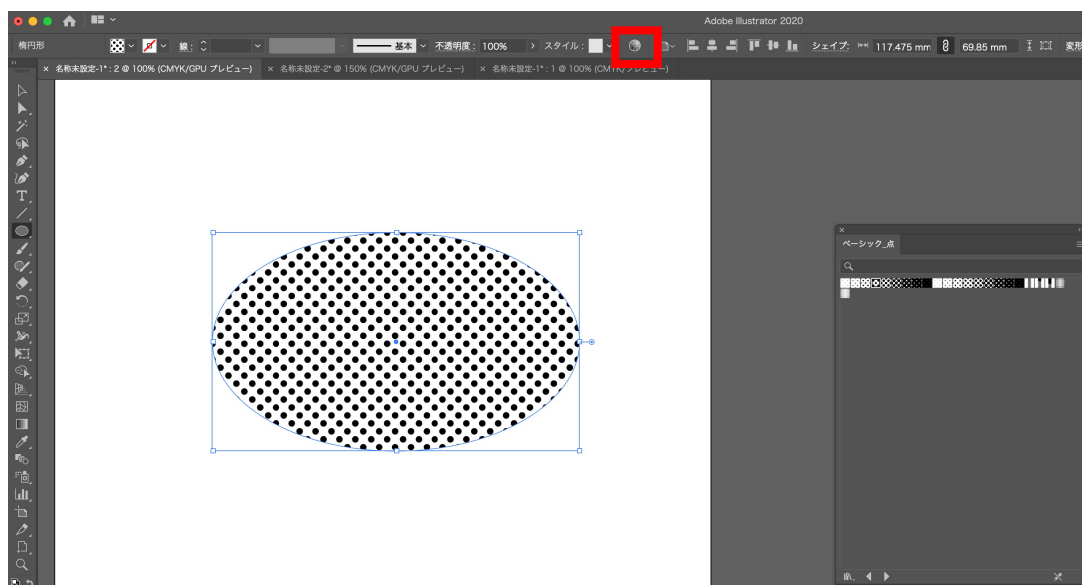
→パターン

→ベーシック

→ベーシック_点

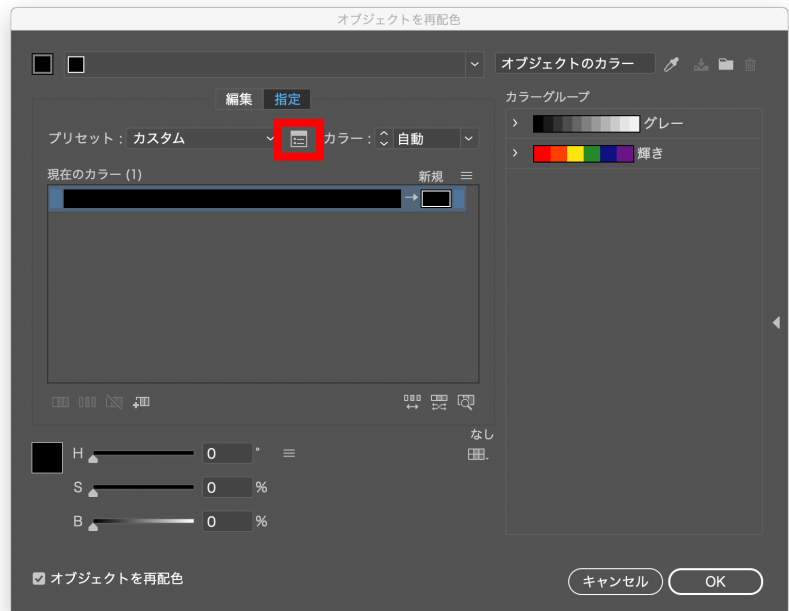


オブジェクトを再配色

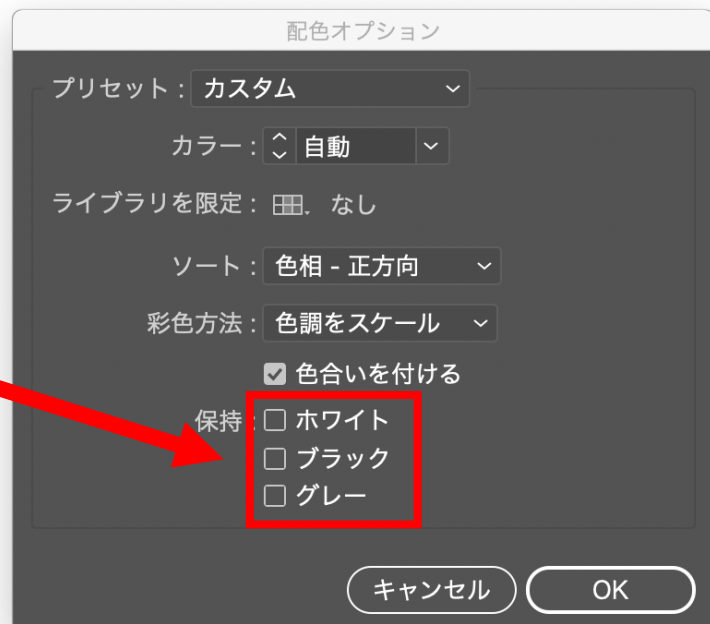


スウォッチライブラリの網点色

配色オプション

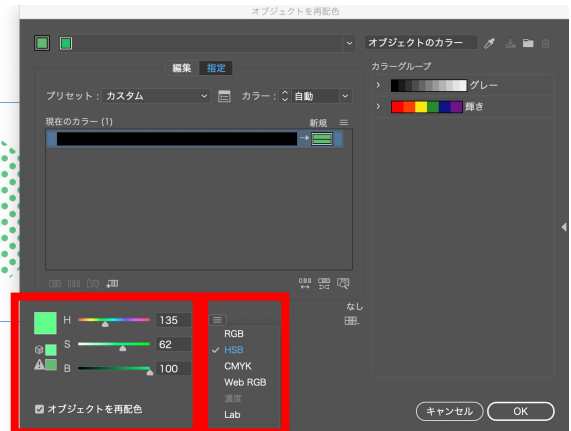
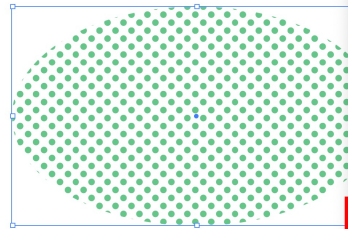


チェックを外す



スウォッチライブラリの網点色

好きな色に変更できる

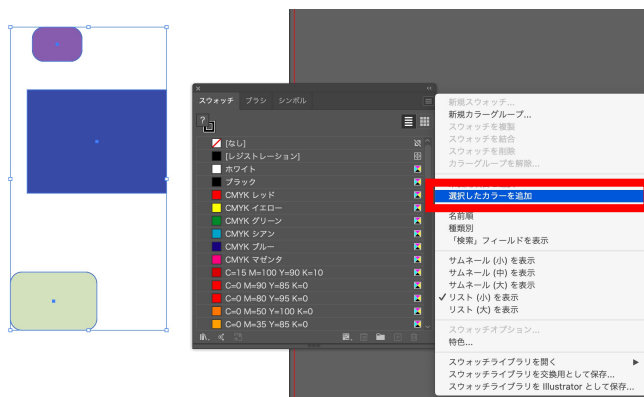


調整スライダーのカラーモードを指定

CMYK

RGBなど変更可能

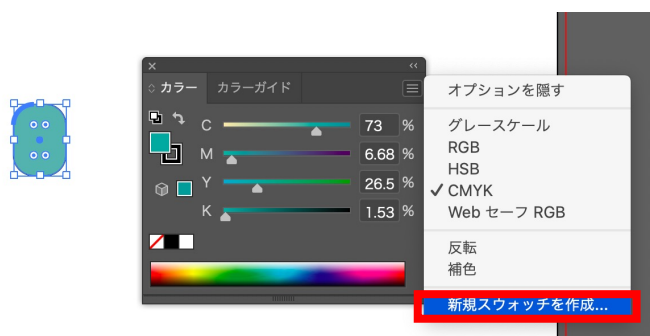
スウォッチの登録方法



複数オブジェクトを選択し

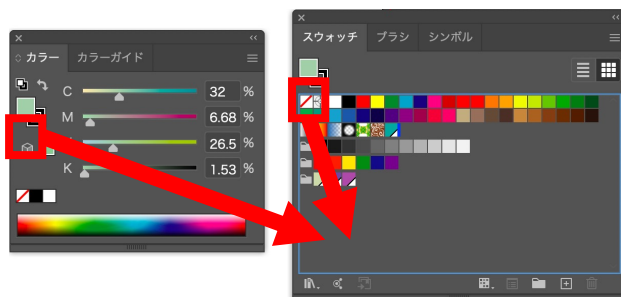
[スウォッチ] パネルメニューから

[選択したカラーを追加]



[カラー] パネルメニューから

[新規スウォッチを作成]

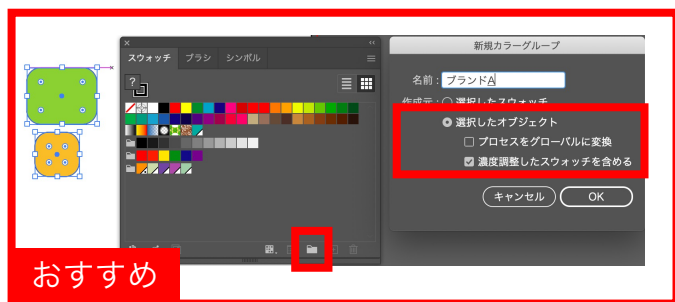


[カラー] パレットから

[スウォッチ] ヘッドラック&ドロップ

[スウォッチ] パネルの左上の色を

パレット内にドラック&ドロップ



おすすめ

複数オブジェクトを選択し

[スウォッチ] パネルメニューから

[新規カラーグループ]

特色とは？

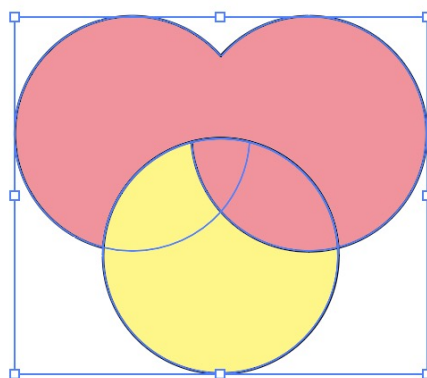
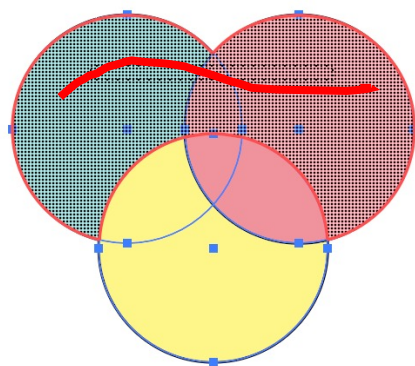
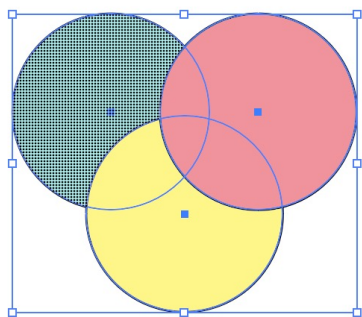
通常の印刷はプロセスカラーの4色印刷（**CMYK**）ですが、他に、**DIC**やパントーンなど色チップから色を選ぶ方法（特色）があります。

印刷入稿の際に特色が残っているとカラーが出力されずに白く抜けてしまうなど問題が発生することがあります。

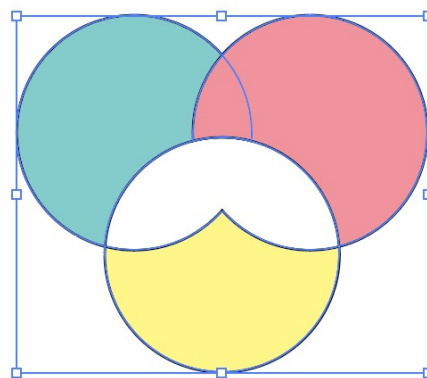
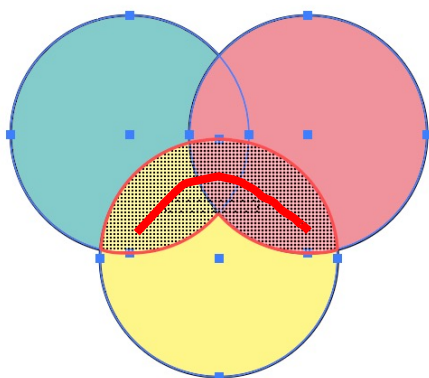
印刷会社に確認の上、プロセスカラーに戻すなど対応しましょう。

マウス操作で合体・型抜き・分割

選択したオブジェクトの上にカーソルを置くと
合体・切り抜きなどの範囲が網点表示。

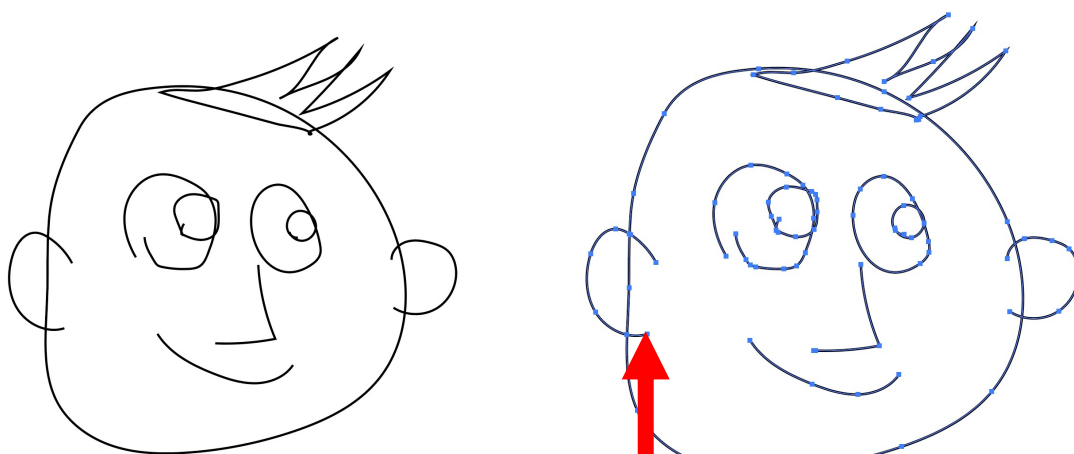


Alt (opt) ドラッグで消去

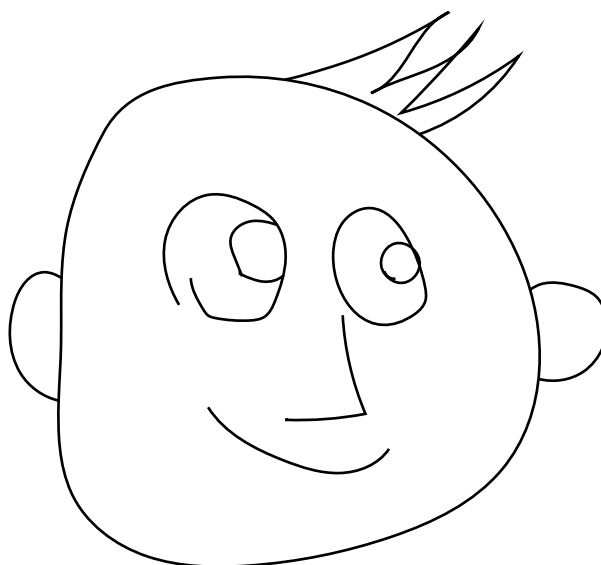


マウス操作で合体・型抜き・分割

イラストのはみ出した線を消す



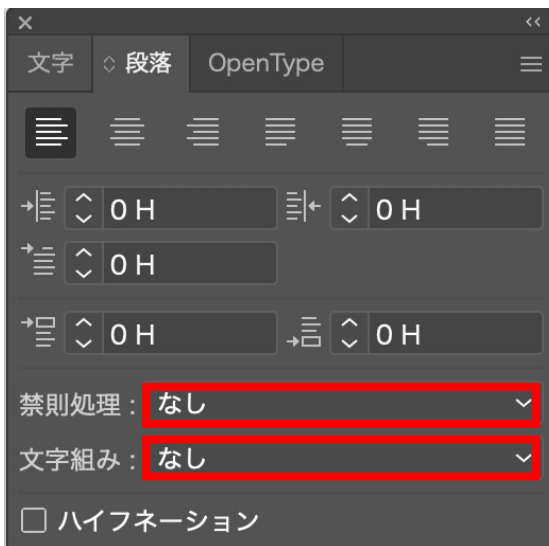
Alt (opt) +ドラッグ



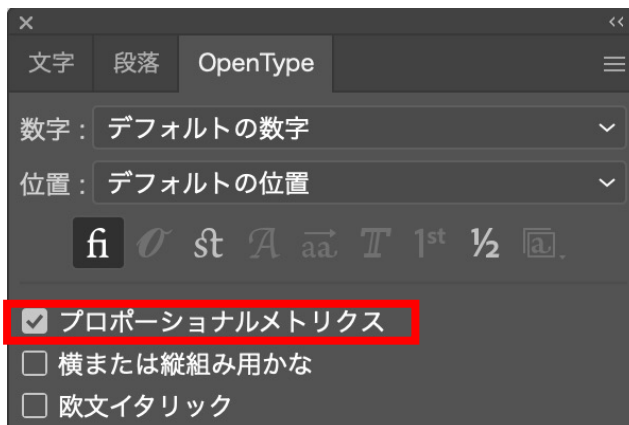
とりあえずのすすめ

【トラッキング】 0

【段落】 ●禁則処理：なし ●禁則処理：なし



OpenType: ✓プロポーショナルメトリクス (OpenTypeFontにのみ有効)



気になる箇所は文字の間にカーソルを置いてカーニングでそれぞれ「手詰め」

OpenTypeFontとは

- ・ Adobe社とMicrosoft社が共同開発したOpenTypeフォーマットに準拠したフォント
- ・ Adobe社ソフトで使用するのに適している
- ・ Win/Macの環境に左右されず、相互にデータを共有する際に文字化けし難い

「文字組みアキ量設定」で検索

段落パレット

→文字組みアキ量設定



一例 (参照 <https://officehojo.com/2020/01/15/typesetting/>)

文字組みアキ量設定				
名前:	officehojo	単位:	%	
行末設定				
		最小	最適	最大
〓→...	終わり括弧類 → 行末	0 %	0 %	0 %
〓→...	読点類 → 行末	50 %	50 %	50 %
〓→...	句点類 → 行末	0 %	50 %	50 %
・→...	中点類 → 行末	0 %	0 %	0 %
行頭設定				
		最小	最適	最大
〓→〓	段落先頭 → 始め括弧類	0 %	0 %	0 %
〓→あ	段落先頭 → 非約物	0 %	0 %	0 %
〓→〓	行頭 → 始め括弧類	0 %	0 %	0 %
行中設定				
		最小	最適	最大
あ→〓	非約物 → 始め括弧類	0 %	0 %	50 %
〓→あ	終わり括弧類 → 非約物	0 %	0 %	50 %
〓→〓	終わり括弧類 → 始め括弧類	0 %	0 %	50 %
〓→〓	読点類 → 始め括弧類	0 %	50 %	50 %
〓→あ	読点類 → 非約物	0 %	50 %	50 %
〓→〓	句点類 → 始め括弧類	0 %	50 %	50 %
〓→あ	句点類 → 非約物	0 %	50 %	50 %
あ・あ	中点類の前後	0 %	25 %	25 %
欧文の前後				
		最小	最適	最大
あ∕あ	欧文、英数字前後の非約物	0 %	12.5 %	12.5 %

有志の「文字組みアキ量設定」を利用する

+DESIGNINGすぐに使える！文字組みアキ量設定

http://www.plus-designing.jp/pd/pd34/mjk/pd34_mjk.html

段落パレット

→文字組み

→文字組みアキ量設定

→読み込み

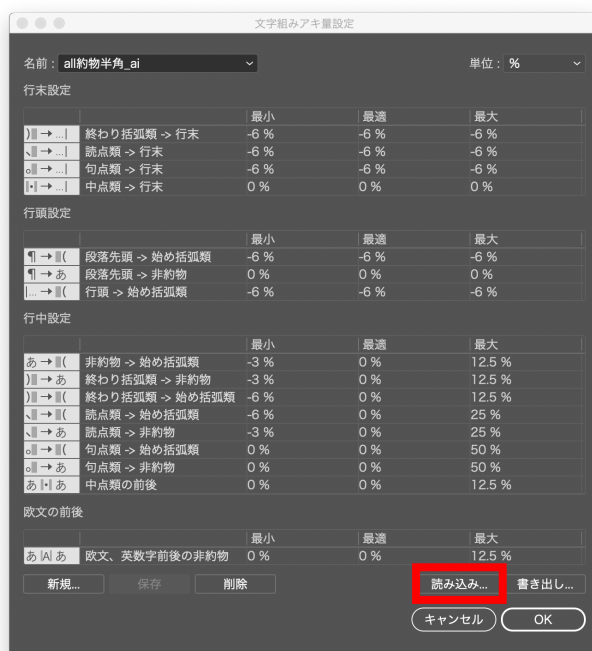


des34_Illustrator

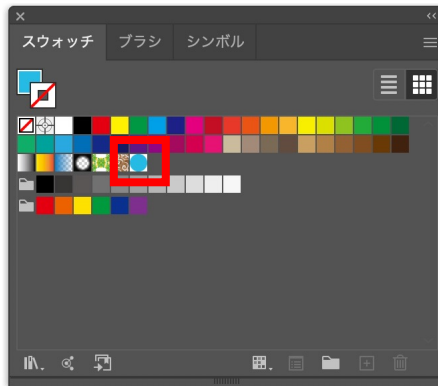
→ mjk

→ all約物半角_ai.mjk（例）

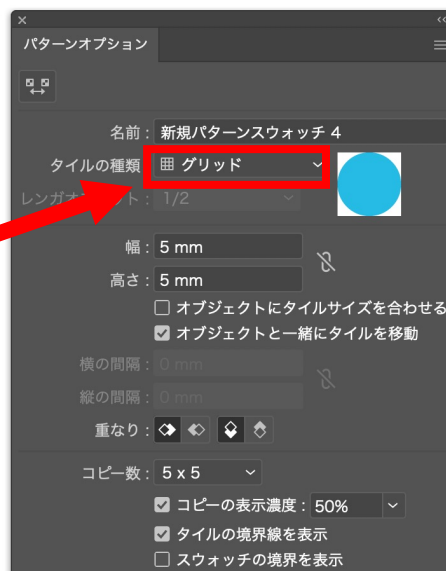
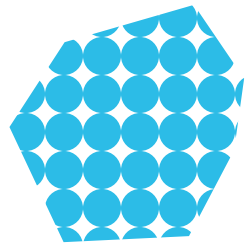
他の設定も試してみましょう



パターンの作成・編集

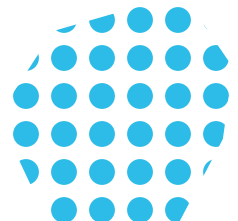
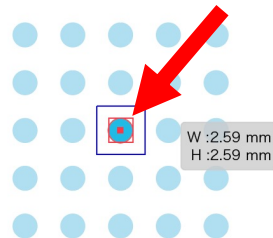


丸を登録したら
スウォッチパネルを
ダブルクリック



並び方も
変更できる

選択ツールで
丸を**SHIFT**を押しながら縮小

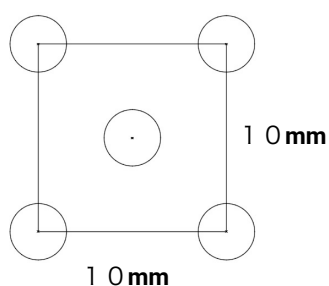


※入稿前に、分割・拡張（オブジェクト化）またはラスタライズ（画像化）等
必要な場合あり。要確認

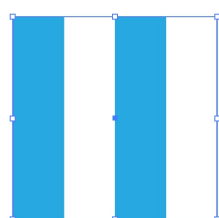
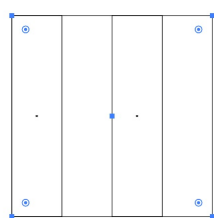
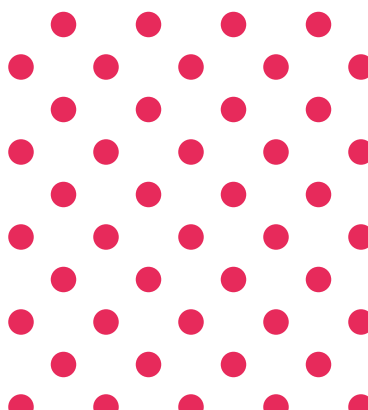
継ぎ目のないパターンの作成

丸などオブジェクトを四角に配置、マスクしてパターンを作る。

適当に作ると、きれいに揃わないので、面倒に感じて遠ざかるのは勿体ない。



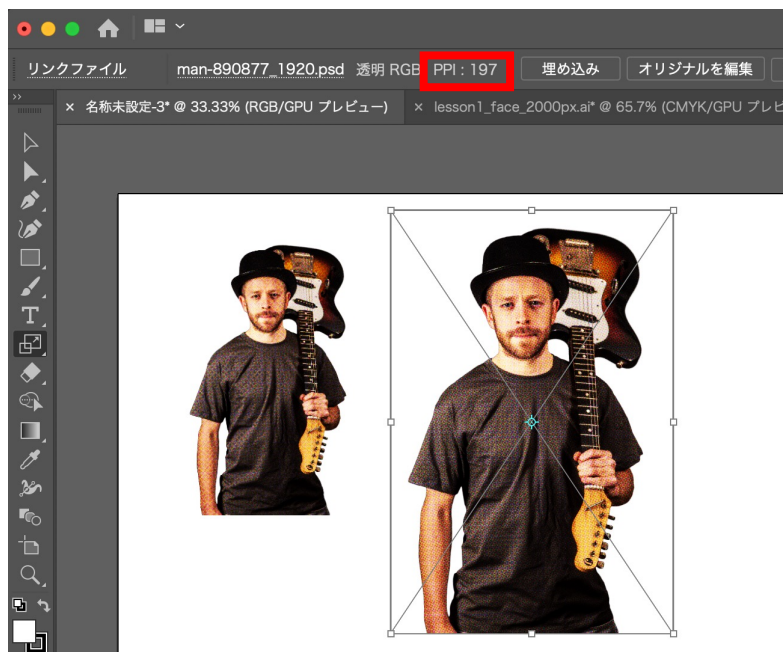
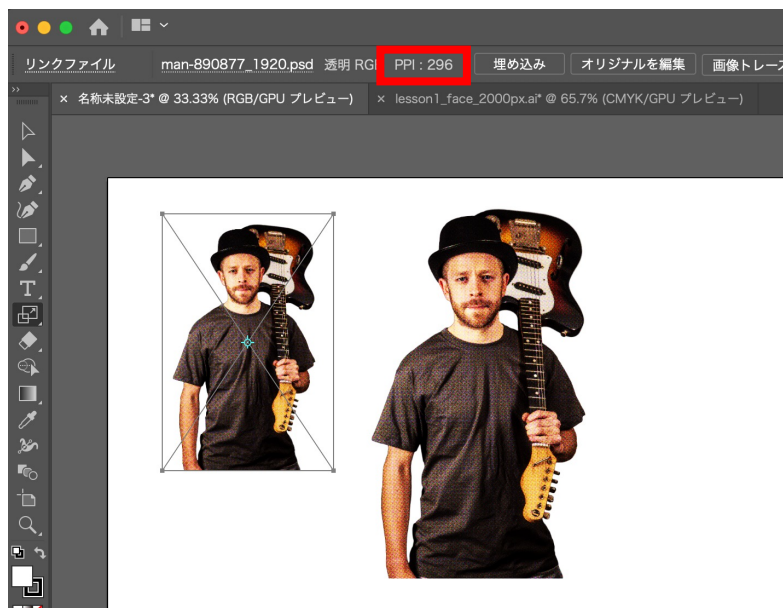
中心を合わせて作成し
マスクをかけて
登録



モニター上での解像度確認方法

配置した画像の解像度（拡大・縮小後）を確認できる。

コントロール→PPI



クリッピングマスクをかけると表示されない。

ラスタライズ

複雑なパス等のデータを「ビットマップ画像」へ変換する作業。

オフセット印刷時のエラーやトラブルの防止になる。

効果（カラーハーフトーン含む）を使用している場合、入稿の際はラスタライズを行う。

※パスの編集ができなくなるので、
オリジナルデータは残しておくことをお忘れなく

【ラスタライズの方法】

オブジェクトを選択し、

メニュー「オブジェクト」→「ラスタライズ」をクリック

「設定」のダイアログボックスが表示される

詳細設定は、印刷会社に確認する。